



大保ダム水源地域ビジョン

～ぶながやの森が育む水～

長寿と癒しと
結の村・大宜味



大保ダム水源地域ビジョン策定委員会

水源地域ビジョンとは…

これまでのダムは治水・利水・河川環境を目的としていましたが、21世紀のダムは、これらのダム効果に加え、地域の活性化の核として機能することが期待されています。

「水源地域ビジョン」とは、ダム(水)を地域の資源として捉え、水源地域の自立的・持続的な活性化のために、水源地域ごとの「ダム管理者、自治体、住民等が協働で策定する行動計画」です。

大保ダム水源地域ビジョンは、水源地域の現状や潜在する可能性を踏まえ「水源地域ビジョン策定委員会」を設置して策定しました。

水源地域ビジョン

水源地域ビジョン策定の基本的な考え方

ビジョンを策定(共有化)して、次のような村づくりを目指す。

- ①水源地域の環境保全及び特性を生かし暮らしを育む。
- ②地域内の交流・連携の基盤をつくる。
- ③地元の主体的な活動を支援する。
- ④地域が主体となり、できることから実効、定期的に見直す。
- ⑤策定の体制:学識経験者・行政・事業者・住民等による策定委員会とワーキング会議の設置(幅広い住民参加と情報公開)
- ⑥達成期間:短期、中期、長期的に捉える。

地域と連携した大保ダム地域防災センター・学習資料館の活用をすすめる

- 平時は防災意識の啓発及び環境学習、村活性化に繋がる**大宜味NPO活動の拠点**に活用する。
- 災害時は水源地域の避難地、**防災活動・情報発信拠点**に活用。

大宜味村の地域資源

- やんばるの風土にありながら、ネクマチチ周辺等の石灰岩地質を有し、多様な自然環境(山・森・川・動植物)に恵まれています。
- 「長寿の里」、「芭蕉布の里」、「シークワサーの里」、「ぶながやの里」と呼ばれ、国の重要無形文化財である塩屋湾のウナギなど歴史的行事が残っており、古き良き農村の共同体の暮らしや風景が国内外から注目を浴びています。
- 自然に育まれた郷土色豊かな特産品が数多くあり、特にシークワサー(加工品)は美容・健康・長寿の源として近年人気が高いです。
- 塩屋湾では海ぶどうやの養殖が盛んです。喜如嘉では毎年、50万本を超えるオクラレリカが開花し、訪れる人たちの目を楽しませています。

ビジョンのテーマ

水源地域・大宜味村の地域活性化の方向性や地域の特性を踏まえ、関係者それぞれの思いを込めて、ビジョンのテーマを設定しました。

～ぶながやの森が育む水～ 長寿と癒しと結いの村・大宜味

ビジョンの基本目標

ぶながやと共生する 癒しの村づくり

命を育むダム水源の「ぶながや」の森を敬い守り活かすためのルールづくりや、新たなダムの魅力づくりを行い、自然との共生した大宜味独自のエコツーリズムを推進する。



清ら水と暮らす 元気な村づくり

豊かな水に育まれた古き良き農村景観や伝統文化を村ぐるみで継承し、グリーンツーリズムの推進や大宜味ブランドを確立して地域活力の向上を図る。

結-ユイマール-の 輪が広がる村づくり

豊かな資源、人、暮らしをつなぎ、地域が主体となった持続的な交流連携体制、仕組みを構築する。



基本目標	方針(ビジョン区分)	プロジェクト名(ビジョンメニュー)
ぶながやと共生する 癒しの村づくり	ぶながやの森と水の保全	ぶながやの森・水を守り活かすルールづくり 山(森)・川・海のモニタリング 山(森)・川・海の再生、回復活動
	エコツーリズムの推進	防災と環境学習の場づくり
	エコビジョンの推進	自然エネルギーの活用
	グリーンツーリズムの推進	農山漁村の産業体験交流 遊休農地の利活用
清ら水と暮らす 元気な村づくり	起業家支援	農村民泊の推進 大宜味ブランドの発掘・開発
	古き良き清ら水の里(シマたてい)づくり	大宜味伝統文化の体験と継承の仕組みづくり 美しい集落景観(水里の風景)づくり 里のまちぐわー(共同売店)の利活用
	安全・安心のユイマール交流活動の拠点づくり (受け入れ体制の整備)	地元NPO等による「地域防災センター・学習資料館」の管理・運営 受け入れ施設の整備・充実(長寿と癒しの森) うるおいある賑わい空間の創出(結の浜の整備)
		ユイマール交流事業の企画、促進
結(ユイマール)の 輪が広がる村づくり	案内・誘導の仕組みづくり	「大宜味ナビ」の充実

基本目標 I - 「ぶながやと共生する癒しの村づくり」

ぶながやの森と水の保全

★ぶながやの森・水を守り活かすルールづくり

ぶながやに象徴される大宜味村の動植物の生息空間や集落環境を保全するため、エコツーリズムを受け入れるにあたり、立ち入りを制限する場所やポイ捨て禁止、様々な場面での注意事項などを「ぶながやルールブック」としてとりまとめ、来訪者へ周知を図る。

具体例 (番号はP11のエリア番号と対応)

- 保全、規制、利用エリアの設定と条例の制定⑥ [短期/村]
- 「ぶながやの森ルールブック」の作成⑥ [短期/地域]
- ダム湖面利用のルールづくり⑧ [短期/国]
- 環境保全基金造成⑥ [中期/村]



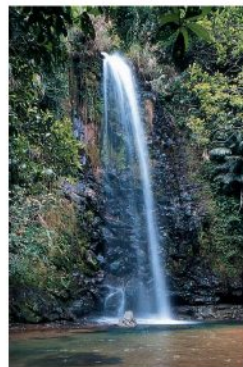
大きく根をおろすガジュマルの木

山(森)・川・海のモニタリング

貴重な自然環境を保全するため、「ぶながや見守り隊」を結成し、定期的に山・川・海をパトロールし異常が確認された場合には速やかに対応処置を講じるなど地域の自然環境への配慮を行う。

具体例 (番号はP11のエリア番号と対応)

- 専門家(環境監視・生物)と連携したモニタリング⑥ [長期/地域] (「ぶながや見守り隊」の結成)



ター滝



黄金森散策道

★山(森)・川・海の再生、回復活動

ダム湖周辺の里山の回復や塩屋湾でのマングローブの植樹活動、海岸でのサンゴの移植、地域のイベントに合わせた記念樹の植栽など、地域の失われた自然環境を協働で再生、管理する取り組みを行う。

具体例 (番号はP11のエリア番号と対応)

- ★ぶながや森の植樹活動⑧ [長期/地域]
- リュウキュウアユの棲む川づくり② [長期/県]
- マングローブの植樹活動① [長期/事業者]
- サンゴの観察・移植② [長期/事業者]
- ダム湖周辺のピオトープづくり⑧ [短期/国]
- ★ダム湖施設周辺のシークッカーサー、椿の植樹⑧ [短期/国]
- ★「猪垣」と「椿群落」周辺散策道の整備活動③ [中期/村]



植樹活動と大宜味の山に咲く椿



エコツーリズムの推進

★環境学習と防災意識の場づくり

大保ダム及びダム周辺の森(村有地)の整備・活用を図るとともに、子供や高齢者、家族が自然とふれあい学べる場やプログラムを提供し、余暇・休暇の充実、健康づくりを応援する。また、地域の防災拠点としての防災意識の啓発活動を進め、安全・安心の環境学習の場を支援する。

具体例 (番号はP11のエリア番号と対応)

- 山の暮らし体験、学習(炭焼窯、流木等の活用)⑧[中期/事業者]
- ★ 防災意識の啓発活動支援⑦[短期/国]
- ダム周辺道路ウォーキングコースの活用⑧[短期/事業者]
- カヌー乗降場(栈橋)の設置、活用⑧[短期/村]
- ★ ダム広場・パークゴルフ場の整備活動⑧[短期/村]
- 水環境保全の学習⑥[短期/地域]
- ウミガメの学習③[短期/事業者]



大保ダム湖面でのカヌー体験

エコビジョンの推進

★自然エネルギーの活用

大保ダムを拠点に道の駅、結の浜をネットワークし、大保ダム水力発電等、環境保全に配慮した観光道路づくり等の取り組みを行う。

具体例 (番号はP11のエリア番号と対応)

- ★ レンタサイクルシステムの導入④⑤⑦[短期/事業者]
- ★ 大宜味環境ビジネスモデル地域の整備促進⑤⑧[長期/村]
(電気自動車の導入)



塩屋湾の畔をサイクリング

※1) ★印は大保ダムビジョンで特色あるメニュー

※2) []内は[達成期間/実施主体] 達成期間は、[短期]=3年以内、[中期]=5年程度、[長期]=10年程度及び継続

※3) エリア番号は、①山エリア、②川エリア、③海エリア、④里エリア、⑤結の浜エリア、⑥共通エリア、

⑦地域防災センター・学習資料館エリア、⑧ダム施設周辺エリア

グリーンツーリズムの推進

★農山漁村の産業体験交流

農業・酪農・工芸・漁業体験プログラムを実施し、地域産業の特色や重要性、自然資源の大切さ、人の暖かさなどを感じる学習を支援することから、後継者の育成や地場産業の振興に結びつける。

具体例 (番号はP11のエリア番号と対応)

- 農産物の収穫体験(シークワサー等)①[短期/事業者]
- 長寿の食文化体験④[短期/事業者]
- ウミンチュ体験③[短期/事業者]
- 焼き物陶芸体験④[短期/事業者]

遊休農地の利活用

兼業農家等によるシークワサー栽培面積が増加しつつある現状を踏まえ、遊休農地・耕作放棄地などを村内外の意欲のある個人・団体に貸し出せる「レンタルファーム」システムを構築し村内農業の活性化を図る。

具体例 (番号はP11のエリア番号と対応)

- レンタルファームシステムの構築①[中期/村]
(農地提供者の募集、登録)



起業家支援

★農村民泊の推進

宿泊体験の民家の登録促進及び民宿・公民館等の既存宿泊施設の環境整備を支援し、滞在来訪者の受け入れ体制の拡充を図る。

具体例 (番号はP11のエリア番号と対応)

- 民泊・宿泊所の登録促進④[短期/地域]
- 空屋敷・古民家の整備活用④[中期/事業者]
- 既存宿泊施設の環境整備支援④[中期/村]



大宜味ブランドの発掘・開発

大宜味の地場産業から生みだされる郷土色の濃い名産品・特産品を発掘・開発し「長寿ブランド」としてPRし、地場産業の活性化を図る。

具体例 (番号はP11のエリア番号と対応)

- 地場産品のブランド化④[中期/事業者]
- 特産品の販売促進④[短期/事業者]
- 地場産品の売り場づくり④[短期/村]





古き良き 清ら水の里づくり

★大宜味伝統文化の 体験と継承のしくみづくり

自然とともに育まれてきた村落社会のライフスタイルや健康長寿を将来的にも維持するため、大宜味の地域像を正しく認識し、地域の伝統文化、祭りなど継承し、未来に活かす体験のしくみづくりを行う。併せて、既存施設を活用して「ミニ博物館」を設置など、地域文化を観光客へ常時公開する場づくりや機会づくりを行う。

具体例（番号はP11のエリア番号と対応）

- 大宜味流スローライフ勉強会④[短期/地域]
- 文化財巡りコースの設定⑥[短期/地域]
- 芭蕉布会館の体験学習④[短期/地域]
- 地域ミニ博物館の併設（字公民館の活用）④[短期/地域]
- 伝統文化、祭りの体験と継承（ウングミ等）②④[短期/事業者]

★美しい集落景観（水里の風景）づくり

村人による美化活動など共同管理を促進し、色彩や季節を楽しめる花や生物が集まる木々の植栽、生業と結びついた昔ながらの美しい集落景観、のどかな里の風景が保たれた村づくりを通じて、旅人の心をいやすと共に、地域への誇りと愛着の醸成を図る。

具体例（番号はP11のエリア番号と対応）

- 集落生け垣や庭の美化・管理④[短期/地域]
- 農村集落景観の保全④[中期/村]
- ダムへのアクセス道等の清掃・美化②[短期/村]

★里のまちぐわー（共同売店）の利活用

地域住民、高齢者のコミュニケーション、ユイマールの日常生活の場である共同売店を、道の駅、各集落とのネットワーク化し、来訪者と地域をつなぐまちぐわー、集落散策の案内所、憩いの場として活用し、コミュニティによるもてなしの魅力づくりと、村内購買を喚起する方策を講じる。

具体例（番号はP11のエリア番号と対応）

- 道の駅との観光情報ネットワーク④[中期/地域]
- 集落案内マップの配布④[短期/地域]

※1) ★印は大保ダムビジョンで特色あるメニュー

※2) []内は[達成期間/実施主体] 達成期間は、[短期]=3年以内、[中期]=5年程度、[長期]=10年程度及び継続

※3) エリア番号は、①山エリア、②川エリア、③海エリア、④里エリア、⑤結の浜エリア、⑥共通エリア、

⑦地域防災センター・学習資料館エリア、⑧ダム施設周辺エリア



喜如嘉の田園風景



喜如嘉の芭蕉布



塩屋湾のウングミ



集落のたたずまい



共同売店に集う人々

安全・安心の交流活動の拠点づくり (受け入れ体制の整備)

★地元NPO等による

「地域防災センター・学習資料館」の管理・運営

「地域防災センター・学習資料館」を体験滞在型観光交流の地元NPO活動拠点として利活用、運営を図り、総合的な観光受付窓口機能を付加、地域のコミュニティ施設、ダムや環境学習の場として地域に開かれた施設とする。また、道の駅をはじめ、大宜味村内の交流施設との情報ネットワークを図り、情報交流の発信拠点としても機能させる。併せて、「ドクターヘリ」の受け入れ態勢を整え緊急時の支援活動をサポートする。

具体例 (番号はP11のエリア番号と対応)

- 「地域防災センター・学習資料館」運営の事務局⑦ [短期/地域]
- 体験滞在型観光プログラムの企画開発と運用の仕組みづくり⑦ [短期/地域]
- 村情報発信拠点の設置活用 (観光案内窓口) ⑦ [短期/地域]
- 展示案内及びエコスクール対応⑦ [短期/地域]
- 大宜味 (学習資料館) ファンクラブの設置 (ニュースレターの配信等) ⑦ [短期/地域]



学習資料館イメージ

受け入れ施設の整備・充実(長寿と癒しの森)

個人や少人数での旅行はもとより、修学旅行生やマスの受け入れにも対応できる宿泊体験、学習施設の整備を促進し、体験・滞在型観光を強力にバックアップする体制を整える。

具体例 (番号はP11のエリア番号と対応)

- ダム湖面をわたる架橋づくり⑧ [中期/村]
- 工芸村の整備活用⑧ [中期/村]
- キャンプ場の整備活用⑧ [中期/村]
- 宿泊施設の整備活用⑧ [中期/村]



キャンプ場イメージ

★うるおいある賑わい空間の創出(結の浜の整備)

「結の浜」の立地条件や複合的機能を最大限に活用し、新たなやんばるの中核を担うまちとして、人々の交流が活発化し、うるおいと活力ある賑わい空間づくりを目指す。併せて、地域防災センター・学習資料館や道の駅、他の交流施設をとりまとめる、村の中核をなす情報発信拠点として整備を行う。

具体例 (番号はP11のエリア番号と対応)

- 大型宿泊施設の誘致⑤ [長期/村]
- 「結の浜」内道路整備⑤ [長期/村]
- 結の浜の緑づくり⑤ [長期/村]



結の浜空撮

ユイマール交流事業の企画、促進

「大宜味まるごとガイド」の育成

地元の人々を対象として、大宜味の自然環境や伝統、生活文化などについてくわしくガイドすることのできる人材を発掘・育成、地元案内人として登録し、エコツーリズムの場などで活用を図る。

具体例（番号はP11のエリア番号と対応）

- 人材バンクの登録推進⑥[短期/村]
- ツアーガイドブックの作成(活用)⑥[短期/事業者]



ガイドの育成

イベント等の充実

村の高齢者との交流や、地域行事の継承の支援を図ると共に、大保ダム学習館及び周辺施設を有効に活用し、季節や記念行事に合わせた祭りや、大小各種イベントを通じた村内外の交流を促進する取り組みを行う。

具体例（番号はP11のエリア番号と対応）

- ★椿サミットの開催①[短期/事業者]
- 祭りのサブステージとしてのダム広場活用⑧[短期/地域]
- 森と湖に親しむ旬間(ダム祭り)⑦⑧[短期/村]



産業まつり

案内・誘導の仕組みづくり

★「大宜味ナビ」の充実

HPなど観光情報媒体の充実を図る一方、地域の主要施設や名所などの案内や来訪者が行きたい場所に迷わずたどり着けるよう、「大宜味観光マップ」や案内標識、看板等の充実、レンタカーカーナビ、★「マップコード」などへの登録を行う。併せて、現地での詳しい解説が出来るよう説明板などの整備を行う。

具体例（番号はP11のエリア番号と対応）

- 隣接市町村及び海洋博記念公園との連携強化⑥[短期/村]
- HPなど観光情報媒体の整備⑥[短期/村]
- 大宜味観光マップの作成⑥[短期/村]
- 標識、案内板、説明板の設置⑥[短期/村]
- マップコードなどへの登録⑥[短期/地域]



※1) ★印は大保ダムビジョンで特色あるメニュー

※2) []内は[達成期間/実施主体] 達成期間は、[短期]=3年以内、[中期]=5年程度、[長期]=10年程度及び継続

※3) エリア番号は、①山エリア、②川エリア、③海エリア、④里エリア、⑤結の浜エリア、⑥共通エリア、

⑦地域防災センター・学習資料館エリア、⑧ダム施設周辺エリア



ビジョンプログラムメニューの達成期間と役割分担の考え方

【目標達成期間】短期：3年以内 中期：5年程度 長期：10年程度及び継続

【役割分担】◎：中心的な実施主体、○：活動への参加協力・支援

基本目標Ⅰ：「ぶながやと共生する癒しの村づくり」

方針	プロジェクト名 (ビジョンメニュー)	具体例 (実施するプログラムメニュー)	達成期間	協働関係者(役割分担)						実施エリア	
				地域 ※1	事業者	学校	行政				他団体 等※2
				村	国	県					
ぶながやの森と水の保全	★ぶながやの森と水を 守り活かすルールづくり	1 保全、規制、利用エリアの設定と条例の制定 (玉辻山、ター湾等の入域管理手法の例示)	短期	○	○		◎	○	○		共通
		2 「ぶながやの森ルールブック」の作成(活用)	短期	◎	○	○	○				共通
		3 ダム湖面利用のルールづくり	短期	○	○		○	◎			ダム施設周辺
		4 環境保全基金造成	中期	○	○	○	◎				共通
	山・川・海のモニタリング	5 専門家(環境監視・生物)との連携したモニタリング (「ぶながや見守り隊」の結成)	長期	◎	○	○	○				共通
		6 ★ぶながや森の植樹活動	長期	◎	○	○	○	○			ダム施設周辺
	山・川・海の再生、回復活動	7 リュウキュウアユの棲む川づくり	長期	○		○	○	○	◎	○	川
		8 マングロープの植樹活動	長期	○	◎	○	○		○	○	川
		9 サンゴの観察・移植	長期	○	◎	○	○		○	○	海
		10 ダム湖周辺のピオトープづくり	短期	○	○	○		◎			ダム施設周辺
		11 ★ダム施設周辺のシークッカー、櫓の植樹	短期	○	○	○		◎			ダム施設周辺
		12 ★「猪垣」と「椿群落」周辺散策道の整備活用	中期	○	○	○	◎				山
エコツーリズムの推進	環境学習と防災意識の場づくり	13 山の暮らし体験、学習(炭焼き、流木等の活用)	中期	○	◎	○	○	○			ダム施設周辺
		14 ダム周辺道路ウォーキングコースの活用	短期	○	◎		○				ダム施設周辺
		15 カヌー乗降場(棧橋)の設置、活用	短期	○	○		◎	○			ダム施設周辺
		16 ★ダム広場・パークゴルフ場の整備活用	短期	○			◎	○			ダム施設周辺
		17 ★防災意識の啓発活動支援	短期	○	○	○	◎	◎			学習資料館
		18 水環境保全の学習	短期	◎	○	○	○	○	○		共通
		19 ウミガメの学習	短期	○	◎	○	○				海
エコビジョンの推進	自然エネルギーの活用	20 ★レンタサイクルシステムの導入	短期	○	◎		○	○			里、川の浜、学習資料館
		21 ★大宜味環境ビジネスモデル地域の整備推進 (電気自動車の導入)	長期		○		◎	○	○	○	結の浜、 ダム施設周辺

基本目標Ⅱ：「清ら水と暮らす元気な村づくり」

方針	プロジェクト名 (ビジョンメニュー)	具体例 (実施するプログラムメニュー)	達成期間	協働関係者(役割分担)						実施エリア		
				地域 ※1	事業者	学校	行政				他団体 等※2	
				村	国	県						
グリーンツーリズムの推進	★農山漁村の産業体験交流	22 農産物の収穫体験(シークッカー等)	短期	○	◎						山	
		23 長寿の食文化体験	短期	○	◎						里	
		24 ウミンチュ体験	短期	○	◎						海	
		25 焼き物陶芸体験	短期	○	◎						里	
	遊休農地の利活用	26 レンタルファームのシステムの構築 (農地提供者の募集、登録、助成制度の確立)	中期	○	○		◎		○		山	
起業家支援	★農村民泊の推進	27 民泊・宿泊所の登録促進	短期	◎	○		○				里	
		28 空屋敷・古民家の整備活用	中期	○	◎		○	○	○		里	
		29 既存宿泊施設的环境整備の支援	中期	○	○		◎				里	
	大宜味ブランドの発掘・開発	30 地場製品のブランド化	中期	○	◎		○				里	
		31 特産品の販売促進	短期	○	◎		○				里	
		32 地場製品の売り場づくり	短期	○	○		◎				里	
古き良き清ら水の里(シマたてり)づくり	★大宜味伝統文化の 体験と継承のしくみづくり	33 大宜味流スローライフ勉強会	短期	◎			○				里	
		34 文化財巡りコースの設定	短期	◎	○	○	○				共通	
		35 地域ミニ博物館の併設(字公民館の活用)	長期	◎	○	○	○				里	
		36 伝統文化、祭りの体験と継承(ウングミ等)	短期	◎	○	○	○				川、里	
	★美しい集落景観 (水里の風景)づくり	37 芭蕉布会館の体験学習	短期		◎	○	○	○			里	
		38 集落生け垣や庭の美化、管理	短期	◎	○	○	○				里	
		39 農村集落景観の保全(地区指定)	中期	○	○	○	◎		○		里	
		40 ダムへのアクセス道路等の清掃、美化	短期	○	○	○	◎	○	○		川	
		★里のまちぐるー (共同売店)の利活用	41 道の駅との観光情報のネットワーク	中期	◎	○		○				里
			42 集落案内マップの配布	短期	◎	○		○				里

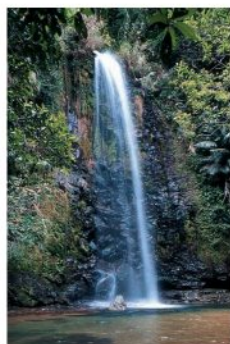
基本目標Ⅲ:「結-ユイマール-の輪が広がる村づくり」

方針	プロジェクト名 (ビジョンメニュー)	具体例 (実施するプログラムメニュー)	達成 期間	協働関係者(役割分担)						実施エリア		
				地域 ※1	事業者	学校	行政				他団体 等※2	
				村	国	県						
安全・安心のユイマール交流活動の拠点づくり受け入れ体制の整備	★地元NPO等による「地域防災センター・学習資料館」の管理・運営	43 「学習資料館」運営の事務局	短期	◎			○	○			学習資料館	
		44 体験滞在型プログラムの企画開発と運用の仕組みづくり	短期	◎	○	○	○				学習資料館	
		45 村情報発信拠点の設置活用(観光案内窓口)	短期	◎	○		○		○		学習資料館	
		46 展示案内及びエコスクール対応	短期	◎	○	○	○			○	学習資料館	
		47 学習資料館・周辺の清掃、美化活動	短期	◎	○	○	○	○			学習資料館	
		48 簡易カフェまたは売店の並設・運営	短期	○	◎		○	○			ダム施設周辺	
		49 大宜味(学習資料館)ファンクラブの設置(ニュースレターの配信等)	短期	◎	○	○	○			○	学習資料館	
	受け入れ施設の整備・充実(長寿と癒しの森)	50 道の駅観光案内所の設置及び案内サービスの充実	短期	○	○		◎				里、学習資料館	
		51 ダム湖面をわたる架橋づくり	中期				◎	○	○		ダム施設周辺	
		52 工芸村の整備活用	中期	○	○		◎	○	○		ダム施設周辺	
		53 キャンプ場の整備活用	中期	○	○		◎				ダム施設周辺	
	★うるおいある賑わい空間の創出(結の浜の整備)	54 宿泊施設の整備活用	中期	○	◎		◎				ダム施設周辺	
		55 大型宿泊施設の誘致	長期	○	○		◎				結の浜	
		56 「結の浜」内の道路整備	長期	○	○		◎				結の浜	
		57 ダムへのアクセス道路の整備(国道331号の拡幅等)	長期	○	○		◎	○	○		川	
		58 公共施設整備	長期	○	○		◎				結の浜	
		59 まちづくりのとりきめ策定	長期	○	○		◎				結の浜	
		60 住宅・企業立地促進	長期	○	○		◎		○		結の浜	
		61 新規就労者への住宅補助	長期	○	○		◎		○		結の浜	
		62 結の浜の緑づくり	長期	○	○	○	◎	○	○		結の浜	
		企画・促進	「大宜味まるごとガイド」の育成	63 人材バンクの登録推進	短期	○	○	○	◎			
	64 ツアーガイドブックの作成(活用)			短期	○	◎	○	○				共通
イベント等の充実	65 勉強会、定期情報交換会の開催		短期	◎	○	○	○				ダム施設周辺	
	66 ★各集落の交流会開催(の支援)		短期	◎	○	○					ダム施設周辺	
	67 ★椿サミットの開催	短期	○	◎	○	○	○	○	○	山		
	68 祭りのサブステージとしてのダム広場活用	短期	◎	○	○	○	○			ダム施設周辺		
仕組みづくり	★「大宜味ナビ」の充実	69 隣接市町村及び海洋博記念公園との連携強化	短期	○	○		◎	○			共通	
		71 HPなど観光情報媒体の整備	短期	○	○		◎		○		共通	
		72 大宜味観光マップの作成	短期	○	○		◎				共通	
		73 標識、案内板、説明板の設置	短期	○	○		◎	○	○		共通	
		74 マップコードなどへの登録	短期	◎	○		○		○		共通	
												学習資料館、ダム施設周辺

- ※1) ★は大保ダムビジョンで特色あるメニュー
- ※2) 「地域」は、「おおぎみツーリズム推進協議会」及び地域防災センター・学習資料館管理運営団体等を想定
- ※3) 他団体等は、企業参加等による活動助成、支援を想定



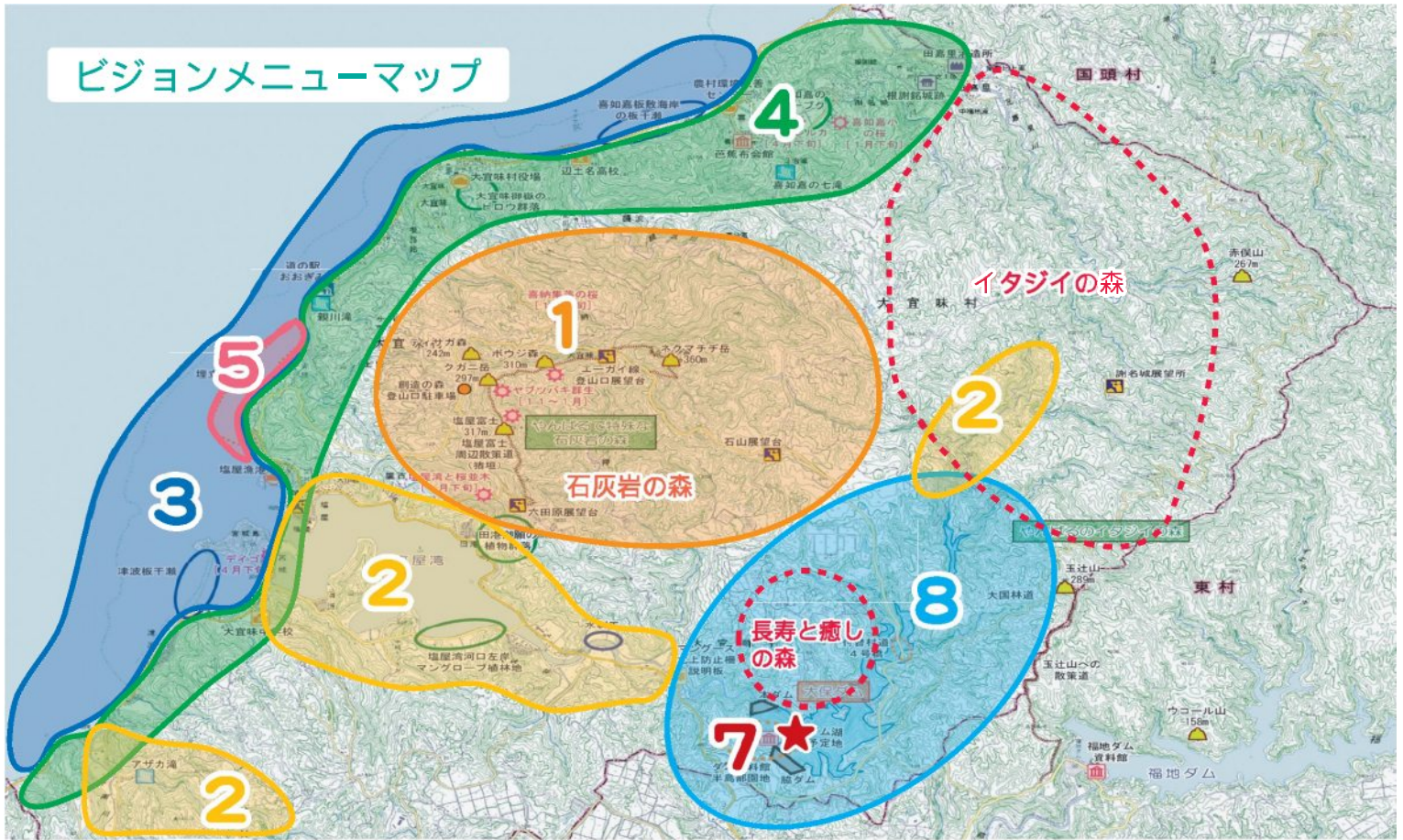
ター滝の活動状況



大保ダムでの植樹祭の様子(2009.11.1)



ビジョンメニューマップ



村全域での取り組み

1. 山エリア

- 散策道トレッキング
- 農産物の収穫体験
- 椿サミットの開催
- レンタルファーム

2. 川エリア

- カヌー体験・レンタサイクル
- リュウキュウアユの棲む川づくり
- マングローブの植樹
- 歴史・伝統文化の体験・学習

3. 海エリア

- 漁業体験
- サンゴの観察・移植
- マリンスポーツ
- 海ガメの学習

4. 里エリア

- 農家民泊
- 長寿の食文化体験
- 焼き物陶芸体験
- 地場産業のブランド化
- 集落景観の保全
- レンタサイクル
- 芭蕉布会館での体験学習

5. 結の浜エリア

- 道路・公共施設整備、交流施設の整備
- まちづくりのとりきめ策定
- 住宅・企業立地促進策の検討
- 新規就労者の住宅補助の検討
- 電気自動車の導入
- 結の浜の緑づくり
- レンタサイクル

6. 共通エリア

- 「ぶながやルールブック」の作成
- 「ぶながや見守り隊」の結成
- 専門家との連携した地域監視活動
- 半日～2日間ツアーコースの設定
- 大宜味観光マップの作成
- 標識、案内板、説明板の作成
- 環境保全基金造成

ダム周辺での取り組み

7. 地域防災センター・学習資料館

※NPO活動拠点(防災拠点)

- 村情報発信拠点の整備
- 体験滞在型観光の総合マネジメント
- 勉強会、定期情報交換会の開催
- 環境学習の場として活用
- 防災意識の啓発
- 簡易カフェの並設
- ニュースレターの作成
- レンタサイクル

8. ダム施設周辺エリア

- 湖面の利活用、多目的広場の利活用
- ドクターヘリポートの整備
- ダム周辺の復元樹木植栽
- シークワサー、椿の植栽
- 環境教育の場の創出
- 「長寿と癒しの森」の整備(工芸村、宿泊施設等)
- 電気自動車の導入



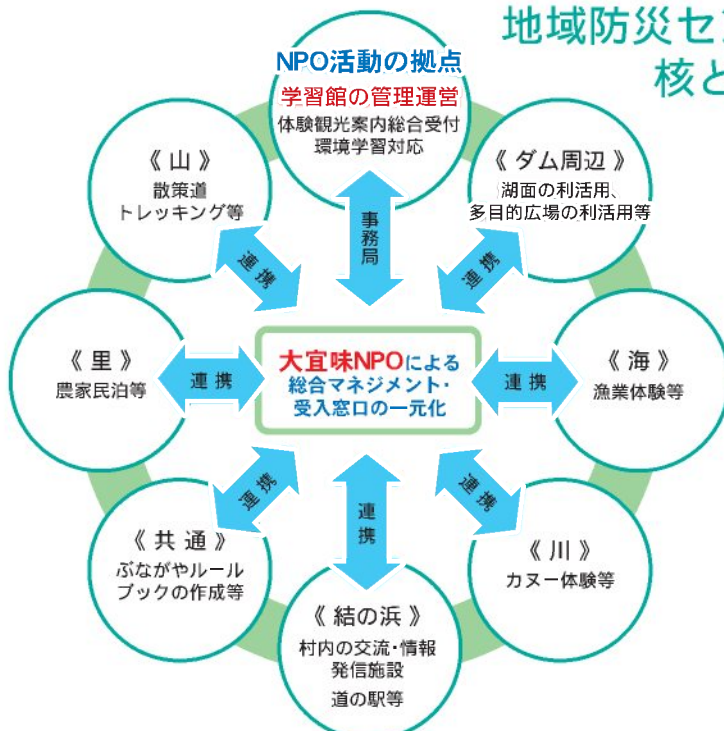
ビジョンの推進体制

ビジョンメニューの審議やフォローアップ及び調整を行うための組織として地域団体代表者や学校、関係機関の連携による「大保ダム水源地域ビジョン推進協議会」の設置を行います。推進協議会の下部組織に、学習館を核としたビジョン運用のための「実践協議会」を設置し、村観光案内の総合マネジメントを担う中核団体(大宜味NPO)を事務局に、村ぐるみの実践を進めます。



実践協議会(事務局・大宜味NPO)

地域防災センター・学習資料館を核としたビジョンの実践



※実践協議会においては「おおぎみツーリズム推進協議会」の参加団体等である山・川・海・里の活動者(作業部会)をネットワークすることにより、村ぐるみのビジョン実践システムを構築する。

- ★学習館の機能充実
(NPOによる管理運営)
1. 村観光情報の案内
→プログラム企画及び調整
 2. 環境学習・エコスクール対応
 3. 防災情報の提供



村域の環境保全との活用ゾーニング



※地域防災センター・学習資料館を核とした大宜味型体験交流軸の設定と環境保全管理

ビジョンの取り組みにおいては、水源地大宜味村の地域特性を生かした体験観光交流軸上(水と緑の体験交流軸、海岸沿いの集落文化交流軸)に様々な活動メニューが展開され、それらは道の駅(将来的に結の浜)と連携して学習資料館において情報発信されます。

地域防災センター・学習資料館には大宜味NPO活動の拠点及び村観光案内の総合窓口、地域防災拠点など役割があります。そして、大保ダムを拠点に森の環境保全管理、塩屋湾、ター滝の環境保全管理、海岸沿いの集落環境の保全管理といった村全般のフィールドにわたる環境保全管理メニューが行われてはじめて、個々のエリアでの体験観光活動メニューを持続的に提供していくことができます。大保ダム、地元が一体となった村域全体の生活・生産・観光活動の連携のもとに、水源地大宜味村の魅力を高めていくことができます。



シークワサー収穫体験



カヌー体験

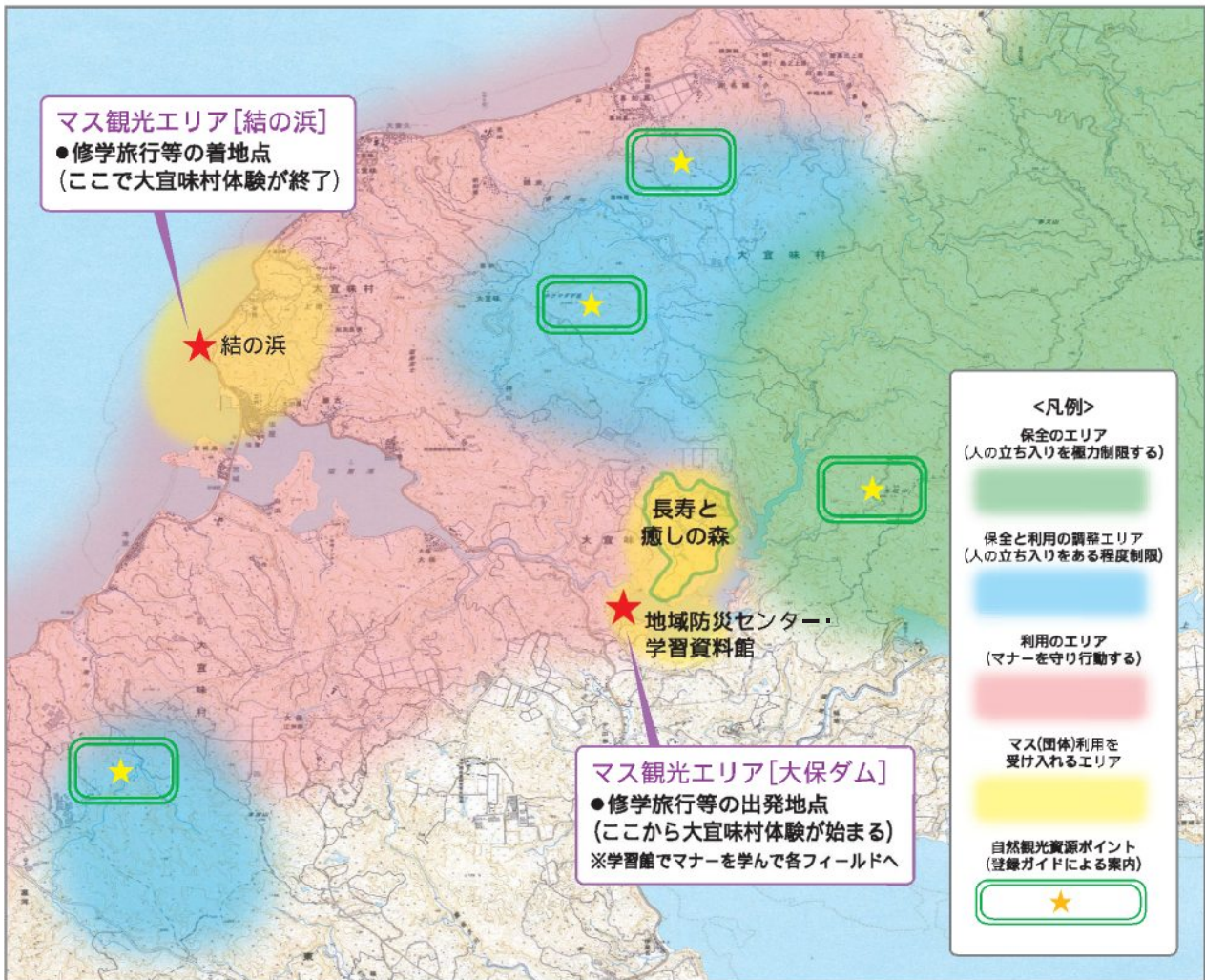


川での学びとふれあい体験





大保ダム水源地域ビジョンにおける利用ルールの考え方(案)



上図に提示したエリア区分(ゾーニング)は、大保ダム水源地域ビジョンにおける利用ルールの考え方(イメージ)です。ビジョンの取り組みにおいては、特に、玉辻山、ター滝等自然観光資源の候補ポイントについてモニタリング活動を実施し、ツアー人数の制限や信頼性ある登録ガイドによる案内を基本とした観光行動など、地域・事業者、行政の連携による資源管理活動の推進をイメージしています。こうした活動と併せて、地域防災センター学習資料館では、環境学習のマナーを学ぶことができるエコスクール事業を発信するなど、修学旅行団体の受け入れ起点エリアの役割を果たしていくこととします。

今後、村域全体の利用ルールづくり(条例)にあたっては、大宜味村が、環境保全型の観光振興の基本的方向としての「エコツーリズム全体構想」を作成していく中で、自然観光資源の指定及び保全エリアの設定を検討し、具体化していくこととなります。



ぶながやの森のモニタリング活動



ぶながやの森の教室



ビジョンの進め方(今後10年)

地域づくりは長期的視野で取り組むものです。ビジョンの実践は学習資料館運営をリーディングプロジェクトに、実施期間にあわせて、**初期期・ステップアップ期・発展拡充期**として実績を重ね、運営体制を強化していくものとします。毎年進み具合を確認、3～5年ごとに各事業のフォローアップを行い事業計画を見直ししながら、大宜味村の魅力づくりと活性化を進めます。

達成期間	<ビジョン実践> リーディングプロジェクトと 仕組みづくりの流れ	目標ごとのモデル事業(メニュー)の抽出		
		【目標1】 ぶながやと共生する癒しの村づくり	【目標2】 清ら水と暮らす元気な村づくり	【目標3】 結(ユイマール)の輪が広がる村づくり
短期 (H22年度～24年度) 【誘客目標値】 20万人/年 (H20時点:約15万人)	活動初期期 ※学習資料館での 村情報の発信 を行い、 収益事業 (交流体験ツアープログラムの提供)を進め、誘客を図る。 「地域防災センター・学習資料館」運営の事務局体制の確立と、経営ノウハウの蓄積づくり	実現性が高く、また、早急に取り組む必要がある事業メニューに着手		
中期 (H25年度～27年度) 【誘客目標値】 25万人/年	(見直し)ステップアップ期 ※「長寿と癒しの森」の整備と集落景観向上により、村資源の付加価値を高め、 リーダー や 滞在型観光 に対応した 誘客システム の構築を進める。 ※ 次世代リーダーの育成 「長寿と癒しの森」と「学習資料館」運営を含めた組織の強化(法人化)及び交流事業の拡大	短期から検討してきた制度の構築と新たな交流拠点整備による収益事業の発展		
長期 (H28年度～31年度) 【誘客目標値】 30万人以上/年	(見直し)発展・拡充期 ※環境ビジネスモデル「 結の浜 」のまちづくりを進め、 山・川・海・里の資源と人が繋がる ビジョン将来像→「ぶながやの森が育む水里:長寿と癒しと結の村・大宜味」の実現に伴う、安定的発展的な誘客を進める。 ビジョンの実現 大保ダム・癒しの森、塩屋湾・結の浜、集落エリアをつなぐ交流システムの構築	「結の浜」整備をすすめ、短期・中期から取り組んだ事業の達成によるビジョンの実現		
(見直し)				

■ NPO・事業者による収益事業(体験プログラムの提供等)
 ● ユイマールコミュニティ活動の延長上に展開される事業・活動

◆ 制度設計や環境整備を要する事業
 ※ 誘客目標値は大宜味村提示によるもの

大保ダム水源地域ビジョン策定までの経緯

大保ダム水源地域ビジョンは、ダムを活かした地域活性化を図るため、水源地域の現状や潜在する可能性を踏まえ、「水源地域ビジョン策定委員会」を設置して検討するとともに、地域住民の声をビジョンにより一層反映させるため「大宜味ゆんたく会議」を開催して策定しました。

ビジョン策定までの道のり

大宜味ゆんたく会議(H21.2.12)

第1回委員会 (8月26日)
【基本条件の把握及びビジョンの検討】

- ◆ビジョン概要
- ◆ダム事務所の取組み
- ◆大宜味村の現状と地域特性
- ◆大保ダム水源地域の活性化に向けた課題
- ◆ビジョンテーマ及び基本目標の設定

大宜味ゆんたく会議(H21.9.29)

第2回委員会 (10月21日)
【ビジョン内容及び役割分担の検討】

- ◆テーマ及び基本目標の考え方
- ◆基本目標ごとのメニュー(プロジェクト)の考え方
- ◆具体的方策(実施手法)
 - ・達成時期及び役割分担
 - ・取組み状況報告
 - ・地域防災センター(学習館)を核としたビジョン運用の仕組みづくり

大宜味ゆんたく会議(H21.11.17)

第3回委員会 (12月3日)
【具体的行動計画の検討】

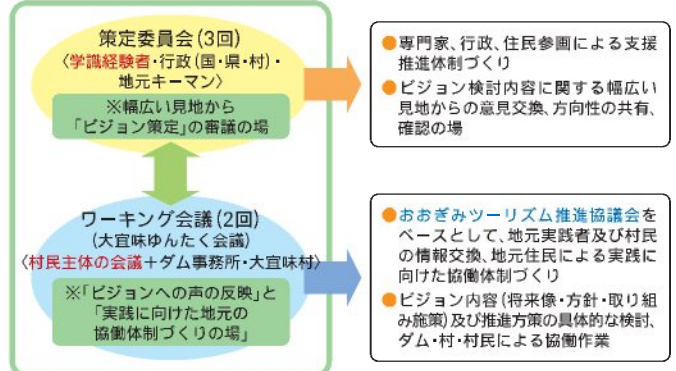
- ◆ビジョンテーマ及び基本目標の設定(確認)
- ◆具体的行動計画
 - ・学習館運用のしくみ(実践協議会の設置)
 - ・推進協議会の設置
 - ・今後10年のビジョンの進め方
- ◆大保ダム水源地域ビジョン策定計画案(概要版)

ビジョンの実践

大保ダムオープンイベント(実証実験)
実施日:平成22年2月28日

第1回 大保ダム水源地域ビジョン推進協議会
(平成22年3月18日)

◆委員会、ワーキング会議の設置運営:大保ダム水源地域ビジョン策定会議



策定委員会構成メンバー

	氏名	所属
学識経験者	宮城邦治	沖縄国際大学 総合文化学部 社会文化学科 教授 (委員長)
	新垣裕治	名桜大学 国際学部 観光産業学科 教授
	岩佐吉郎	名桜大学 寄附講座 教授
民間	保坂好泰	(財)沖縄観光コンベンションビューロー 常務理事
民間組織	宮城健隆	おおぞみ・まるごとツーリズム地域協議会 会長
	市田豊子	NPO法人 やんばる森のトラスト 理事
	平良治男	NPO法人 大宜味つばきの会 理事長
	仲井間宗利	大宜味村商工会 会長
地域	山城初子	大宜味村区長会 会長(鏡波区長)
	島袋徳正	辺土名高校 環境科教諭
	大宜味村	宮城重徳
島袋一道		企画観光課 課長
新城 寛		産業振興課 課長
沖縄県	小椋茂徳	沖縄県 土木建築部 河川課 課長
	仲宗根辰雄	沖縄県 企画部 地域・離島課 水資源対策監
	久田友弘	沖縄県 文化環境部 自然保護課 課長
	新垣昌頼	沖縄県 観光商工部 観光企画課 課長
国	与那覇 忍	沖縄総合事務局 開発建設部 流域調整課 課長
	吉田 大	沖縄総合事務局 北部ダム事務所 所長
	上原勇賢	沖縄総合事務局 北部ダム統合管理事務所 所長

大保ダムの概要

大保ダムは、本川に高さ77.5m、堤体積40万 m^3 の重力式コンクリートダム形式で築造される本ダムと、左岸低標高尾根部を締め切るための高さ66m、堤体積193万 m^3 ロックフィル形式で築造する脇ダムからなり、総貯水容量は2005万 m^3 で、完成すれば、沖縄県内最大規模の福地ダムに次いで2番目となります。

大保ダムは技術開発、コスト縮減にも積極的に取り組んでおり、脇ダムに隣接する沢部の止水処理対策として、永久構造物としては世界初となる台形CSGダム理論に基づく構造物の建設を行いました。

一方、環境面では、やんばるの自然環境に与える影響を極力低減するため、さまざまな環境保全対策を実施しています。



地域防災センター・ 学習資料館について

学習資料館ではやんばるの自然との共生文化、自然に配慮したダム開発、大宜味村の生活文化等についてデータベース検索やパネル展示を行っております。ビジョン実現にあたって学習資料館を地域に開放(村が管理運営)し、環境保全・防災・観光交流等の情報発信拠点、NPO活動拠点として活用していきます。

学習資料館では利用マナー学習と体験プログラムの提供するなど、大保ダム水源地・大宜味村のファンづくりを進めていきます。



大保ダム水源地域ビジョン策定委員会事務局

沖縄県大宜味村役場 企画観光課

TEL:0980-41-3007 FAX:0980-44-3029

内閣府 沖縄総合事務局 北部ダム事務所

TEL:0980-52-3872 FAX:0980-52-1657
